

# 徳島県の 災害

## ケースマネジメントを どう進めていくか？

～ 県民の生活再建困難者ゼロを目指して～



令和2年度  
徳島大学オンライン講演会

第2回



津久井 進

弁護士、日本弁護士連合会災害復興  
支援委員会委員長

阪神・淡路大震災の起きた平成7年に弁護士登録し、今  
日まで全国の被災地の法的支援に携わる。  
著書「大災害と法」「災害ケースマネジメント◎ガイ  
ドブック」等多数。

伝  
道  
者



先  
駆  
者



伊藤 健哉

一般社団法人チーム王冠 代表

営業職、編集者等の職種を経て、宮城県で飲食店経営。  
2011年3月、東日本大震災発災後、避難所での炊き出  
しや物資支援などの活動を開始。活動を続ける中で、  
避難所に入れない在宅被災者の存在を知り、支援開始。  
同10月、一般社団法人チーム王冠設立。代表就任。



近年、自然災害が全国各地で発生し、生活再建が困難な被災者が多数発生しています。東日本大震災以降、被災者への支援方法として、“被災者一人ひとりに寄り添い、個別の被災の影響を把握することから支援計画を立て、施策をパッケージングし支援を実施していく仕組み”として「災害ケースマネジメント (DCM)」が注目されています。県民の生活再建困難者ゼロを目指す講演会の第2回目となる今回は、「DCM」の生き字引と先駆者のお二人方から、「DCM」の基礎と全国初の仙台市での事例について学び、徳島での実践について考えます。

開催日時 **3/6** [土]  
2021. **19:00~21:30**

会場：オンライン開催 (Zoom使用)  
各自ご自宅・事務所等からご参加ください。

申し込み：申し込みは次のアドレス、QRコード  
のいずれからエントリーが可能です。

<https://forms.gle/diaD3DEzocCncU1G7>

申込期限：3月5日 (金)

定員：100名 (先着順)



主催：徳島大学人と地域共創センター  
対象者：県民、行政、社協、士業、研究者など

環境：インターネットが繋がるPC、タブレット、  
スマートフォン等をご用意ください。

問合せ先：徳島大学・美波町地域づくりセンター  
〔井若〕

〒779-2103 徳島県海部郡美波町西の地西地50-1  
(美波町役場由岐支所3階)

TEL&FAX：0884-70-1274  
MAIL：tokushima-minami@tokushima-u.ac.jp